

七ヶ宿町 七ヶ宿町立七ヶ宿小学校(総合的な学習の時間)「そばの学習」

- 市町名 七ヶ宿町
- 学校名 七ヶ宿町立七ヶ宿小学校
- 期 日 令和5年12月18日(月)
- 内 容

総合的な学習の時間(3・4年)

「七ヶ宿おいしんぼたんけん」

- ・七ヶ宿の名産品であるそば作りについて理解を深める。
- ・そばの栽培、収穫・調理を通して、自ら課題を設定させ、文献調査や取材など探究活動に取り組む。
- ・生産者や湯原地域の方々の思いや苦勞、工夫などを理解させ、自分の生き方について考える。



○講 師

株式会社ゆのはら農産

代表取締役 山田 益広 氏

地域おこし協力隊 庄子 真人 氏

○指導補助

そば打ち体験指導補助

街道おたて職員の皆様

探究学習(インタビュー)への協力

ふるさと振興課

観光協会 岡崎 麻美子 氏

そば吉野屋 店主様

○児童の声

- ・初めてのそば打ち体験だったけど、うまくそばが切れたので良かったです。大変で難しいけど、おそば屋さんは毎日やっていると思うとすごいなあと感じました。そばをこねたり、切ったりするところが楽しかったです。

(4年女児)



- ・僕がそば打ち体験をして楽しかったことは、山田さんや庄子さん、おたての職員の皆さんに教えてもらいながらそば打ちをしたことです。そばができたときに、山田さんから「上手だね。」と言われたのがうれしかったです。

(4年男児)

- ・山田さんはプロなので簡単そうに見えたけれど、そば打ちは実際にやってみると難しかったです。そばはおいしくできて良かったです。いい体験ができたと思います。

(4年女児)



・自分で打ったそばは、おいしかったです。打つ手順がいっぱいあって大変でおぼえられないかと思ったけど、なんとか打って良かったです。麺は太すぎだったけど、食べたらいいのもわるくなかったです。

(3年男児)

・そばを作るのは大変でしたが、山田さんがそばのことを教えてくれて、がんばって作れました。楽しかったです。

(3年男児)



○講師から

そばの栽培からそば打ちまで、説明を理解しようと一生懸命聞いて取り組んでくれているのがこちらにも伝わってきました。そばの種蒔きから一連の流れを体験してもらうことで、興味・関心を持って学習に取り組んでくれました。特に、最後の食べることを楽しみにやってきました。自分で作ったそばは間違いなくおいしいです。この活動を通して、今後の生活の中でも「自分でこうすると、こうなるんだ」という体験が生きてくると思います。私のことをしっかりと見て、真剣に話を聞いてくれる子が多い印象でした。

株式会社ゆのはら農産
代表取締役 山田 益広 氏

○教職員の声

七ヶ宿町の地域産業の一つであるそばにつ

いて学習を行いました。株式会社ゆのはら農産代表取締役山田益広様、庄子真人様にはそばの種まきから収穫、収穫後の製粉作業やそば打ち体験など、一つの食材の生産から消費までの過程を大変詳しく、また丁寧にご指導いただきました。子供たちは、自分たちの生活の身近にあるそばが様々な工夫や手間、労力がかかり生産されていること、そこに秘められた作り手である山田様のそば作りに対する思いについて気付き、一層七ヶ宿のそばを調べたいという探究心を高めていました。子供たちは目を輝かせながら、そばについての栄養面やそばを活用した町づくりプランなど、様々な視点でそばについて調べることができました。また、そばを地域の産業として確立した山田様の姿に感銘を受ける子供もいました。

本単元「七ヶ宿おいしんぼたんけん」を通して、ねらいとする探究活動の意図の他、地域の良さに気付き、自分たちが七ヶ宿町のために何ができるか、何を考えていかなければならないのか、地域を支える者としての視点で、子供たちは学習に臨むことができました。このような実り多い学習に繋がったのも、山田様をはじめとするご協力いただいた方々からの様々なご支援の賜物だと考えます。誠にありがとうございます。



○教育事務所から

一年間を通じて地域の特色や生産者と深く触れ合うことで、地域に住む人たちの温かさを感じたり、地域への愛着を強くしたりする姿が心に残りました。